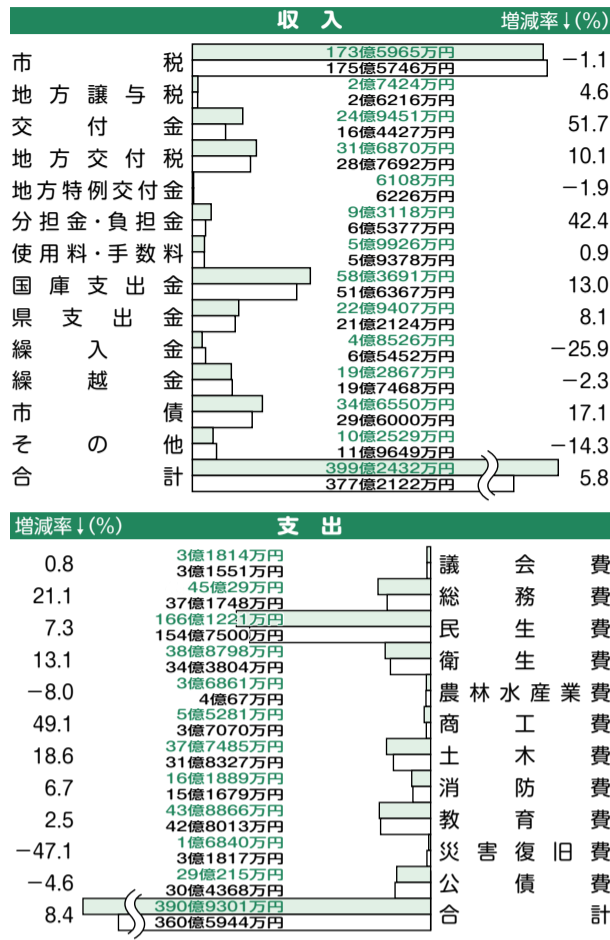


▼表1 一般会計予算執行状況の前年度との比較

27年度見込額  
26年度決算額



※支出見込額は、翌年度への繰越し事業の財源を加算した実質収支で掲載しています。

▼表2 市民の負担状況

| 費用    | 市民一人あたり  | 一世帯あたり   |
|-------|----------|----------|
| 費用    | 29万4258円 | 68万3444円 |
| 市税負担額 | 13万668円  | 30万3490円 |

▼表3 市債(一般会計)・債務負担行為の市民一人あたりの比較

| 年度           | 市債現在高    | 債務負担行為未払残高 |
|--------------|----------|------------|
| 27年度 我孫子市    | 23万4615円 | 4万8049円    |
| 26年度の県内37市平均 | 32万9133円 | 4万867円     |

※28年1月1日現在の人口で比較。  
※県内37市平均の市債現在高は普通会計で表示。

▼表4 市債(一般会計)・債務負担行為の推移

| 年度   | 市債現在高      | 債務負担行為未払残高 |
|------|------------|------------|
| 25年度 | 300億7106万円 | 36億4448万円  |
| 26年度 | 303億1258万円 | 52億159万円   |
| 27年度 | 311億6937万円 | 63億8343万円  |

▼表5 基金の27年度末残高

(一般会計において資金の管理を行うもの)

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 財政調整基金            | 35億3410万円 |
| 減債基金              | 2億4160万円  |
| 公共施設整備基金          | 2億3130万円  |
| ふるさと手賀沼ふれあい計画推進基金 | 8440万円    |
| 国際・平和交流推進基金       | 4580万円    |
| 社会福祉事業基金          | 3億1920万円  |
| 緑の基金              | 1億430万円   |
| スポーツ振興基金          | 8110万円    |
| 清掃工場建設基金          | 15億5530万円 |
| 成田線輸送力強化等整備基金     | 1億80万円    |
| 文化施設整備基金          | 6億5260万円  |
| めるへん文庫基金          | 2000万円    |
| 文化財保存基金           | 1350万円    |
| 災害対策基金            | 7080万円    |
| 東日本大震災復興交付金基金     | 1億1078万円  |
| 教育振興基金            | 125万円     |
| 合計                | 71億6683万円 |

(各特別会計において資金の管理を行うもの)

|                |          |
|----------------|----------|
| 国民健康保険事業財政調整基金 | 2億5000万円 |
| 介護保険財政調整基金     | 4億2455万円 |

※財政調整基金・年度間の財源の不均衡を調整するための積立金  
※減債基金・市債(地方債)の返済のための積立金

▼表6 特別会計予算執行状況

| 会計       | 収入見込額      | 支出見込額      |
|----------|------------|------------|
| 国民健康保険事業 | 163億5917万円 | 159億3969万円 |
| 公共下水道事業  | 36億8657万円  | 35億2792万円  |
| 介護保険     | 85億4373万円  | 83億5113万円  |
| 後期高齢者医療  | 15億5537万円  | 15億1352万円  |
| 合計       | 301億4484万円 | 293億3226万円 |

※公共下水道事業特別会計における支出見込額は、翌年度への繰越し事業の財源を加算した実質収支で掲載しています。

水道事業会計の状況

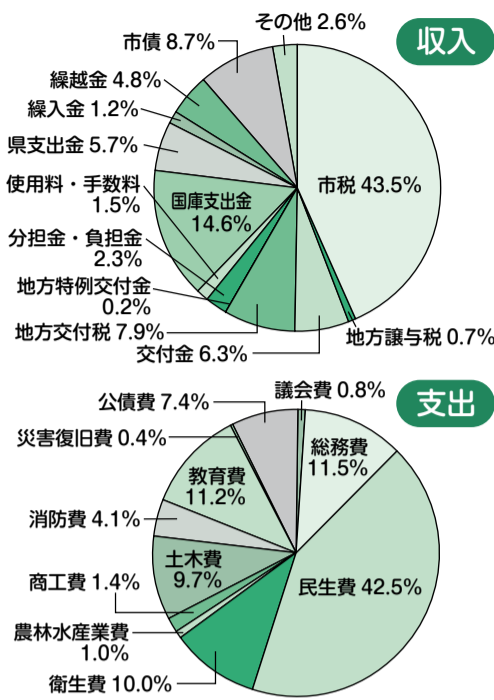
▼表7-1 (事業経営に係る事業収支(税抜き))

|        |           |
|--------|-----------|
| 水道事業収益 | 26億2905万円 |
| 水道事業費用 | 22億9774万円 |
| 差し引き   | 3億3131万円  |

▼表7-2 (水道施設建設に係る資本的収支(税込み))

|            |           |
|------------|-----------|
| 資本的収入      | 936万円     |
| 資本的支出      | 6億6855万円  |
| 差し引き(補てん額) | -6億5919万円 |

▼グラフ 平成27年度の一般会計収入・支出割合



●収入(歳入)  
消費税率引き上げに伴う社会保障財源化分が当初見込みを上回り、地方消費税交付金が増加したことによるものです。

●支出(歳出)  
総務費(21・1%増) 手賀沼親水広場負担金を財政調整基金に積み立てたことや国勢調査や市議会議員選挙を実施したことによるものです。

●商工費(49・1%増) プレミアム商品券発行事業を実施したことによるものです。

●土木費(18・6%増) 新木駅舎の整備や市営住宅根古屋団地の大規模改修工事を実施したことによるものです。

●災害復旧費(47・1%減) 東日本大震災で被災した布佐東部地区の復興が進捗し、事業費が減少したことによるものです。

●市債(地方債)現在高と債務負担行為未払残高 市債は、施設整備や用地取得などの費用に充てられるため、財務省や地方公共団体金融機構、民間金融機関などからの借入金です。一般会計の27年度末の市債残高は、311億6937万円です。市民一人あたりの市債残高は、23万4615円です。

●特別会計 特別会計は、特定の事業を行うため一般会計と区別して経理する必要がある場合に設ける会計です。各特別会計の予算の執行状況は表6のとおりです。

●水道事業会計 水道事業は、公営企業として独立採算で運営されています。資本的支出の主な内容は、根戸地区などの配水管布設工事、つくし野地区などの老朽管布設替工事、浄水場関連工事、企業債の返済などです。なお、資本的収入の不足額は、減価償却費などを積み立てた内部留保資金が生じました。

27年度の事業収支は、3億3131万円の利益剰余金が生じました。水道企業債の年度末残高は、6億2773万円です(表7-1及び7-2参照)。なお、27年度決算については決算状況がまとまり次第、広報あびこでお知らせします。

●財政課・内線223、水道局経営課 7184

1 一般会計  
平成27年度の一般会計予算の総額は、26年度からの繰越予算を加えると、402億7085万円でしたが、実際の収入は399億2432万円、支出は390億9301万円になりました(表1参照)。

収入から支出を差し引いた8億3131万円が繰越金として28年度の収入となります。

増減の主な理由  
●収入(歳入) 消費税率引き上げに伴う社会保障財源化分が当初見込みを上回り、地方消費税交付金が増加したことによるものです。

●市債(17・1%増) こども発達センター施設整備工事や中学校教室のエアコン設置に伴う地方債の発行により市債が増加したものです。

●繰入金(25・9%減) 財政調整基金繰入金が増減したことによるものです。

2 市民の負担状況  
市民サービスやさまざまな事業を行うための費用は、皆さんに納めていただいている市税のほか、国や県からの支出金や市の借入金である市債などで賄われています。

28年1月1日現在の人口13万2853人、世帯数5万7200世帯で算出した市民一人あたり及び一世帯あたりの費用と市税負担状況は、表2のとおりです。

3 基金  
基金は、特定の目的のために資金を積み立てたり、運用するために設けられています。主な基金の27年度末現在の積立額は、表5のとおりです。

4 基金  
基金は、特定の目的のために資金を積み立てたり、運用するために設けられています。主な基金の27年度末現在の積立額は、表5のとおりです。

5 特別会計  
特別会計は、特定の事業を行うため一般会計と区別して経理する必要がある場合に設ける会計です。各特別会計の予算の執行状況は表6のとおりです。

# 平成27(2015)年度下半期 予算の執行状況

市の財政がどのような状況にあり、皆さんが納めた税金や国・県からの支出金などが、どのように使われているかを知っていただくため、平成27年度予算の執行状況をお知らせします。なお、今回お知らせする額は決算額とは異なる場合があります。

6 基金  
基金は、特定の目的のために資金を積み立てたり、運用するために設けられています。主な基金の27年度末現在の積立額は、表5のとおりです。

7 特別会計  
特別会計は、特定の事業を行うため一般会計と区別して経理する必要がある場合に設ける会計です。各特別会計の予算の執行状況は表6のとおりです。

8 基金  
基金は、特定の目的のために資金を積み立てたり、運用するために設けられています。主な基金の27年度末現在の積立額は、表5のとおりです。

9 特別会計  
特別会計は、特定の事業を行うため一般会計と区別して経理する必要がある場合に設ける会計です。各特別会計の予算の執行状況は表6のとおりです。

## 平成27年度 ふるさと納税実績報告

平成27年度のふるさと納税寄附件数は310件、寄附金額は1008万1210円でした。

多くの皆さんから寄附を頂きありがとうございました。頂いた寄附金は、指定された事業に応じて各特定目的基金へ積み立て、基金の趣旨に沿った事業の財源とさせていただきます。※寄附金の使い道など詳しくは、市ホームページに掲載しています。

【平成27年度寄附者一覧】※同意をいただいた方のみ掲載  
阿部峻郎様、伊藤満様、今泉俊彦様、今村賢之助様、入野勝見様、入野勢津子様、岩間健太郎様、榎本義男様、大谷雅代様、唐井康智様、岸本亮輔様、桑原弘恭様、逆井和男様、佐山周一様、島田雅胤様、白坂正基様、鈴木祥様、鈴木博之様、添田高広様、竹崎浩一様、辻井貴之様、土屋陽様、戸田良一様、中山淳平様、西嶋久寿様、野澤亨様、野平貴彦様、長谷川義雄様、山本誠之様、横山悟様、匿名276件

● 財政課・内線223